平成24年3月27日 消 費 者 庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故

6件

- (うち石油ストーブ(開放式)2件、石油給湯機1件、石油ふろがま(薪兼用)1件、石油ふろがま1件、石油ストーブ(密閉式)1件)
- 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、 製品起因が疑われる事故 (うち電動アシスト自転車1件、手すり(床置き式)1件、温水洗浄便座2件)
- 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、 製品起因か否かが特定できていない事故 8件 (うち電気湯沸器1件、照明器具1件、収納家具(台所用)1件、 電気こたつ用コード1件、自転車2件、 電気ストーブ(ハロゲンヒーター)1件、エアコン(室外機)1件)
- 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者 委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件 該当案件無し
 - 1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。
 - ※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する 調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」と いう。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号 A201000321、A201100254、A201100365及びA201100738を除く。)。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1)矢崎化工株式会社が製造した手すり(床置き式)について (管理番号A201100254)

①事故事象について

矢崎化工株式会社が製造した手すり(床置き式)をベッド脇で使用中、利用者 (80歳代女性) がその頭部を当該製品のはしご状になっている手すりの間に入り込ませた 状態で発見され、病院に搬送後、死亡が確認されました。

当該製品は、横の持ち手が3段の床置き式介護手すりで、使用者の頭部が入り込んでいたすき間の寸法は、幅約270mm、高さ約170mmでした。

当該事故の原因は、当該製品のはしご状手すりのすき間が、頭部が入り込む寸法であったため、何らかの原因により使用者の頭部が当該製品の手すりのすき間に入り込み、事故に至ったものと考えられます。なお、取扱説明書には、自力で危険な状態から回避できない利用者は利用しない旨記載されており、重度の介助を要する使用者に当該製品を利用していたことも、事故発生の要因となったと考えられます。

②再発防止策について

同社は、対象製品(下記③)について、平成23年12月からホームページ掲載、並びに製品同梱用パンフレットやフレームに貼付する警告シールの配布により、製品の安全使用に関する注意喚起を行うとともに、求めに応じて4月下旬から手すりの枠内を狭める「サポートベルト」の無償配布を実施することとしています。

③対象製品:製品名、型式 (ユニット番号)、販売期間、対象数

製品名	型式(ユニット番号)	販売期間	対象数
手すり(床置き式)	CKA-02	平成18年11月 ~ 平成23年6月	92, 500
	合 計		92, 500

対象製品の外観



注意表示

2. 本体表示



●手すりフレームに頭や手足を 入れない。

窒息や骨折の恐れがあります。







●予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は利用しない。

ご使用される方の心身の状態や利用環境により、手すりフレームのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命に関わる重大事故につながる恐れがあります。特にベッドの上で予測できない行動をとられる利用者(認知症など)の方や、自力で危険な状態から回避することができない利用者(認知症など)の方につきましては、ご使用を控えていただくか、はさまれ防止の防護具である当社製のオプション品『たちあっぷフレームベルト』のご使用をお願いします。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、取扱説明書及び事業者のホームページ掲載内容「設置と使用上のご注意」等を確認してください。「予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は利用しない」などご注意ください。

事業者では、使用者の求めに応じて4月下旬から手すりの枠内を狭める「サポート

ベルト」の無償配布を実施することとしていますので、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(矢崎化工株式会社の問合せ先)

電 話 番 号:0120-054-280

受付時間: 9時~16時(土・日・年末・年始・5月・8月の連休

を除く。)

ホームページ: http://www.kaigo-web.info/oshirase/tachiappu/index.html

(2) 東陶機器株式会社(現 TOTO株式会社)が製造した温水洗浄便座について (管理番号A201100738)

①事故事象について

東陶機器株式会社(現 TOTO株式会社)が製造した温水洗浄便座が焼損する火災が発生しました。

調査の結果、コントローラー基板の温水ヒーター用コネクター部分のパターン(回路) やAC100Vパターンが焼失しており、社告事象と一致していました。

当該事故の原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクター接続部において、部品メーカーが特定期間内に製造したコネクターがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクター部分が接触不良となり発熱しました。その影響によりコントローラー基板上のはんだ付け部に、はんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパーク、発火したものと考えられます。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種(下記③)について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タンクの一部から発煙・出火に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・改修を実施しています。

③対象製品等:製品名、製品番号、製造番号、製造期間、改修対象台数

製品名	製品番号		製 造 番 号		製造期間
温水洗浄便座一体形便器	TCF975*** TCF965*** TCF960*** TCF945*** TCF940*** TCF910***	4S93******* 4S94****** 4S95****** 4S96****** 4S97****** 4S98****** 4S99****** 4S9X****** 4S9Y****** 4S9Z****** 4S01******* 4S02********	4\$03******* 4\$04****** 4\$05****** 4\$06****** 4\$06****** 4\$07****** 4\$08****** 4\$09****** 4\$00****** 4\$00****** 4\$00******* 4\$00******* 4\$00******* 4\$00******** 4\$00********* 4\$00********* 4\$00********* 4\$00**********	4S13******* 4S14****** 4S15****** 4S16****** 4S17****** 4S18****** 4S19****** 4S1X****** 4S1Y******* 4S1Z*******	1999年3月 ~ 2001年12月

※ 製品番号の「***」には無表記またはアルファベットが表記されています。 製造番号の「*******」にはアルファベットと数字が表記されています。

改修対象台数 180,559台

改修率

75. 7% (平成23年12月31日現在)

対象製品の外観及び確認方法

1)対象製品の外観







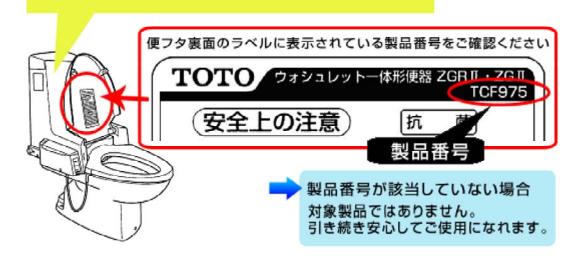
手洗なし



手洗つき

- 2) 対象製品の確認方法
 - 製品番号の確認

本製品はタンクの部分がプラスチックで出来ています。



製造番号の確認

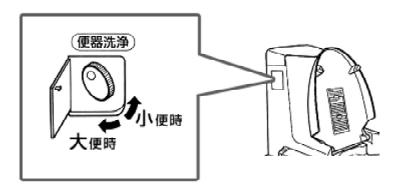
製造番号の先頭(左から)4桁の数字を確認して下さい。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、コンセントプラグを抜き、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、リモコン便器洗浄タイプの製品については、下図のように手動で使用できます。



(TOTO株式会社の問合せ先)

電 話 番 号:0120-10-7296 (携帯電話・PHS可)

受付時間:9時~17時(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く。)

ホームページ: http://www.toto.co.jp/News/wl/index.htm

(3)株式会社エスジーユーが輸入した電気こたつ用コードについて

(管理番号A201101141)

①事故事象について

建物を全焼する火災が発生し、現場に株式会社エスジーユーが輸入した電気こたつ 用コードがありました。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、当該事故の 原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種(下記③)について、中間スイッチ内部の接点部に設計と異なるグリスを誤って塗布したことにより接点不良が生じて発熱し、外郭樹脂に着火するおそれがあることから、平成17年4月、12月及び平成19年2月に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の回収(無償交換)を実施しています。

③対象製品等:製品名、型式 (ユニット番号)、販売期間、回収対象数

製品名	型式(ユニット番号)	販売期間	回収対象数
電気こたつ用中間ス イッチ付きコード	N N 8 4 2 0 N N 8 4 4 0 N N 8 4 5 0	平成 1 6 年 6 月 ~ 平成 1 7 年 4 月	49, 124
	合 計		49, 124

※ 中間スイッチ部の裏面に「SGU」の刻印があります。

回収率

31.0%(平成24年1月31日現在)

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償回収を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(株式会社エスジーユーの問合せ先)

電 話 番 号:0120-009-527

受付時間: 9時~17時(土・日・祝日を除く。)

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担 当:中嶋、榎本、川舩

電 話:03-3507-9204(直通)

FAX: 03-3507-9290

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種·型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101134	平成24年3月7日	平成24年3月22日	石油ストーブ(開放 式)	NC-S24RD	株式会社ニッセイ	火災	建物を11棟全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品が完全に消火されていなかったことが要因となった可能性を含め、現在、原因を調査中。	長崎県	
A201101135	平成24年3月12日	平成24年3月22日	石油給湯機	UK-320S	ネポン株式会社	火災	入浴中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	愛知県	製造から15年 以上経過した 製品 3月23日に消 費者安全法の 重大事故等 して公表済
A201101137	平成24年3月4日	平成24年3月22日	石油ふろがま(薪 兼用)	CH ₂ S-2	株式会社長府製作所	火災	タイマーが切れて燃焼が続いているため確認 すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が 発生していた。当該製品から出火したのか、 他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	
A201101139	平成24年3月11日	平成24年3月22日	石油ふろがま	CK-5	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	製造から30年 以上経過した 製品
A201101142	平成24年3月15日	平成24年3月22日	石油ストーブ(密閉 式)	FF-541TS	サンポット株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼 損する火災が発生した。事故前から点火不良 等の不具合を知りつつ使用していた状況を含 め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201101147	平成24年3月4日	平成24年3月23日	石油ストーブ(開放 式)	RS-D238E	株式会社トヨトミ	火災	当該製品を点火後、異臭がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	新潟県	3月23日に消 費者安全法の 重大事故等と して公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	ロが疑われる 事に 事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000321	平成22年7月5日	平成22年7月16日	電動アシスト自転 車	PJ26	ヤマハ発動機株式会 社	火災	当該製品を駐輪中、バッテリー着脱部配線の被覆が焼損する火災が発生した。 調査の結果、バッテリーの下に位置するコントローラー内部が著しく焼損しており、コントローラー内部の制御基板には、広範囲に短絡(ショート)が発生していた。 事故原因は、コントローラー内部の制御基板が局部的に異常発熱し出火に至ったものと考えられるが、制御基板の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	千葉県	平成22年7月 21日にガス機器・石油機器・人の製する事製品であった。 あった否であかであいできていませいであった。 ないましていたもの
A201100254	平成23年6月10日	平成23年7月8日	手すり(床置き式)	CKA-02	矢崎化工株式会社	死亡1名	当該製品をベッド脇で使用中、利用者(80歳代女性)がその頭部を当該製品のはしご状になっている手すりの間に入り込ませた状態で発見され、病院に搬送後、死亡が確認された。 当該製品は、横の持ち手が3段の床置きんでいたすき間の寸法は、幅約270mm、高さ約170mmであった。事故原因は、当該製品のはしご状手すりのからが170mmであった。事故原因は、当該製品のはしご状ったがでいたすき間が、当該製品のはしご状ったりめ、何らかの原因により使用者の頭部が入り込む寸法であかが当まであかが当時間に入り込み、事明書用のからものと考えられる。なお、取扱説い事故には者は、自力で危険用者に当該といまが、東のかられるのと考えられる。かられるのと考えられる。かられるの手すりのを対し、東田とない事者に当該製品を利用していた。事業者は、当該事故を受けて、製品を利用のかにより、製品の安全使用により、製品の安全使用により、製品の安全使用により、製品の安全使用に応じて4月下の配を行うとともに、求めに応じて4月下の無償配布を実施することとしている。	宮城県	平成23年7月 12日本 12日本 12日本 12日本 12日本 13日本 13日本 13日本 13日本 13日本 13日本 13日本 13
A201100365	平成23年8月14日	平成23年8月24日	温水洗浄便座	TCF401	東陶機器株式会社 (現 TOTO株式会 社)	火災	当該製品が焼損し、周辺が汚損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は長期使用(約29年)により、ノズル用バキュームブレーカ(配管部品)からの漏水が生じていた。事故原因は、その状態で使用を継続していたことにより、温水バイメタルスイッチの電極間が絶縁劣化して異常発熱が生じ出火に至ったものと考えられる。	群馬県	平成23年8月 26日にガ機器 以外のる事製は日本の本でありたで事ないがでありまして。 できないたこものといた。 表していたものといた。 表していた。

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番-	事故発生日	報告受理日	製品名	機種∙型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A2011007	38 平成23年12月11日			TCF975	東陶機器株式会社 (現 TOTO株式会 社)	火災	当該製品が焼損する火災が発生した。 調査の結果、コントローラー基板の温水ヒーター用コネクター部分のパターン(回路)や AC100Vパターンが焼失しており、社告事象と一致していた。 事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクター接続部において、部品メーカーが特定期間内に製造したコネクターがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクター部分が接触不良となり発熱した。その影響によりコントローラー基板上のはんだ付け部に、はんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパーク、発火したものと考えられる。なお、事業者は平成19年4月17日に社告を行い、製品の無料点検・修理を実施している。当該製品は未対策品であった。	福島県	平成23年12月 27日に油製する 37日に油製する 37日に油製する 37日で 37日で 37日で 37日で 37日で 37日で 37日で 37日で

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101136	平成24年3月11日	平成24年3月22日	電気湯沸器	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出 火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201101138	平成24年2月20日	平成24年3月22日	照明器具	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が 発生した。蛍光灯用の当該製品に白熱灯を使用していた状況を 含め、現在、原因を調査中。	島根県	事業者が事故を認 識したのは、3月12 日
A201101140	平成24年3月11日	平成24年3月22日	収納家具(台所用)	重傷1名	当該製品の棚板に収納物を載せたところ、棚板が落下して体に 当たり、乗っていた脚立から使用者が転落し、負傷した。現在、原 因を調査中。	茨城県	
A201101141	平成24年2月25日	平成24年3月22日	電気こたつ用コード	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業たのは、3月13 日事株式一人 ・型故が3月13 日事株式一人 ・型故がのは、3月13 日業式一人 ・事式:NN8450 当数かいも製いは、1 でを収事で使っ、1 での収事があるが、1 での成が、1 でのでいた。1 での成が、1 でのでいた。1 でのでのでいた。1 でのでいた。1 でのでいた。1 でのでいた。1 でのでいた。1 でのでいた。1 でのでのでいた。1 でのでのでのでのでいた。1 でのでのでのでのでいた。1 でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのででのででのででの
A201101143	平成23年10月2日	平成24年3月22日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、フロントフォークが破断し、転倒、負傷した。 前輪に異物を巻き込んだ可能性を含め、現在、原因を調査中。	新潟県	事業者が事故を認 識したのは、3月16 日 2月9日に消費者安 全法の重大事故等と して公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101144	平成24年3月1日	平成24年3月23日	電気ストーブ(ハロ ゲンヒーター)		当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品が倒れ可燃物(布団等)に引火した状況を含め、現在、原因を調査中。	岡山県	3月15日に消費者安 全法の重大事故等と して公表済
A201101145	平成23年12月4日	平成24年3月23日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、ヘッドチューブ(フロントフォークの上のフレームの一部)が折れ、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認 識したのは、3月15 日 3月15日に消費者安 全法の重大事故等と して公表済
A201101146	平成24年2月21日	平成24年3月23日	エアコン(室外機)	火災	当該製品を使用中、当該製品とエアコン室内機をつなぐ配管を 焼損する火災が発生した。配管の施工状況を含め、現在、原因 を調査中。	三重県	事業者が事故を認 識したのは、3月13 日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件該当案件無し

電動アシスト自転車(管理番号: A201000321)



手すり (床置き式) (管理番号: A201100254)



温水洗浄便座(管理番号: A201100365)



温水洗浄便座(管理番号: A201100738)

